

## ○田原市文化財保存活用計画(守り伝える ふるさとの歴史)

### 1 計画の趣旨

田原市では、過疎化・少子高齢化等の社会状況の変化を背景に各地域の貴重な文化財の滅失・散逸等の防止が緊急の課題となる中、未指定を含めた有形・無形文化財を十分に評価したうえでまちづくりに生かしつつ、文化財継承の担い手を確保し、地域社会全体で文化財の保存活用に取り組んでいくことのできる体制を整備することが引き続き必要となっています。

これまで本市では、文化財を調査し指定を行うなどにより、その保護に取り組む一方で、博物館等の展示施設を運営することにより文化財の活用を図ってきました。

現在、市町村において、文化財保存活用地域計画を策定し、国の認定を受けることによって、積極的な国の財政支援を受けられるようになりました。

そこで、令和8年3月をもって田原市総合教育大綱・田原市教育振興基本計画が満了することに併せ、文化財保存活用地域計画の前段階である本計画を改定し、今後5年間の文化財の保存・活用への取り組みの方向性を示すものです。

### 2 計画の位置付け

本計画では、「田原市総合計画」や「田原市総合教育大綱・田原市教育振興基本計画」を上位計画とする個別計画として位置づけ、上位計画の方向性等を踏まえて、文化財保存活用の考え方・体系を明らかにするものです。

### 3 計画の期間

令和8年度～令和12年度までの5年間

### 4 計画の概要(基本理念、改定のポイント)

田原市総合教育大綱・田原市教育振興基本計画が目指す「ふるさとに学び 人が輝く 田原の人づくり」を受け、ふるさとを学ぶ礎となる歴史・文化の継承に取り組むため、現計画の「守り伝える ふるさとの歴史」をスローガンとする基本理念や重点目標を踏襲し、計画を推進します。

## 個別計画体系図(アクションプラン)

[スローガン] [重点目標]

[基本施策 (◇主な取組)]

